

No.	質問要旨	回答
1	<p>質問1 移住交流促進協議会における現状認識について 本事業は、これまでの移住・交流・関係人口関連施策とも関係が深いものと理解しています。 現在の移住交流促進協議会について、県としてどのような成果や意義を感じておられるか、また今後さらに強化・改善したいと認識されている点があればご教示ください。</p>	<p>ご認識のとおり、本事業は、移住・交流の促進や関係人口の創出・拡大等と密接に関わっております。 滋賀移住・交流促進協議会の場合は、市町や民間団体など多様な主体に参画いただき、県内各地の特性や地域資源を県外で戦略的に情報発信・PR活動を展開するとともに、団体間での情報共有を図ることを目的としています。これまでは、事務局である県が中心となって事業の企画検討を行うことが多かったですが、今年度は事業の企画検討段階から市町や民間団体に参画いただき、参加団体が一体となって事業を進めてまいりたいと考えています。</p>
2	<p>質問2 移住交流促進協議会に参加している民間組織等からの意見について 移住交流促進協議会に参加している民間組織・団体等から、これまでどのような意見、要望、課題提起が出ているか、可能な範囲でご教示ください。</p>	<p>協議会が形式的な報告・資料確認の場に留まらず、滋賀県における移住施策の具体化および推進に貢献する実質的な議論や情報交換の場となることを期待するといった意見が寄せられております。</p>
3	<p>質問3 成果の対外発信について 本事業の成果について、県内外への情報発信や成果共有を行うことは想定されていますでしょうか。</p>	<p>交流会において各地域のステークホルダーと外部人材が交流することを通じて、本事業の取組が県内外へ発信されることを期待しています。 また、県全域を対象に開催する「(仮称)滋賀県循環創造作戦会議」において、各地での交流で生じたアイデアや事例などの成果を共有し、今後の事業展開を検討してまいります。</p>
4	<p>質問4 外部人材について 言葉の定義として、滋賀県外の人材を指すのでしょうか？それとも、対象エリアの市町の外の人材を指すのでしょうか？</p>	<p>主に滋賀県外の人材を指しますが、「(仮称)地域別交流会」においては、対象エリア外の方も歓迎するものと考えています。</p>
5	<p>質問5 過去の事業について 2024年度に実施された、同様の内容(地域人材コーディネーター養成)の事業について、その後どのように滋賀県庁の事業に生かされていますか？ また、その継続性は怎么样了なっていますか？</p>	<p>令和6年度の地域人材コーディネーター養成講座の参加者からは、「滋賀に関わりたい」「滋賀県内全域においてコーディネート業務をやりたい」という声が複数あり、実際に県内で地域コーディネーターとして活動・参画を検討する動きがみられるなど、今後の連携や実践活動につながる基盤が醸成されました。 令和7年度は、地域資源を活用して地域活性化を目指す事業者等によるコミュニティプラットフォームを創出しました。 県では、こうしたこれまでの取組をもとに本事業を創設し、交流会の開催や地域コーディネーター養成により、更なる人材循環の促進や新たな価値の創出を目指しています。</p>